

オレゴン便り 11月

発行: 中野亜紀子
2012年11月

皆さん、お元気ですか？富山では、数日前から急に寒くなってきたそうですね。オレゴンも、11月に入り、日中の気温が10度を下回る日も出てきて、真冬のような日もあります。しかし、学校では、半袖で過ごしている生徒もけっこういて、びっくりします。学校の中が比較的、暖かいからかもしれませんね。私も、先週、秋用の薄手のコートにマフラーをして通勤したら、「もうそんな恰好をしているの!？」と驚かされてしまいました。こちらの人たちにとっては、まだコートを着るほどの季節ではないと思っておられるのかもしれませんが。

Sheridan Japanese School(SJS)の学校行事について

①ハロウィン

10月31日は、午後からの授業がなくなり、学校でハロウィン・パーティーがありました。生徒たちは、昼食時にコスチュームに着替えました。お菓子などを食べながら、3グループに分かれ、映画を見たり、ゲームをしたりして楽しんでいました。誰が一番いいコスチュームを着ているかを決めるコンテストもありました。ハロウィンの10日～1週間前ほどからは、各教室の飾り付けが生徒によって行われ、どのクラスが最もテーマに沿っているか、最も怖いかなどを競う、コンテストも行われました。

学校行事ではありませんが、夕方、私の住む McMinnville 市のダウンタウンでは、各店が、子どもにキャンディーを配るハロウィンのイベントも開かれ、大勢の子どもたちが、スパイダーマンやお姫様などの衣装を着て、列を作って店員から飴やチョコをもらっていました。夜は、ホストシスターの Trick or treat.のご近所回りにも同行しました。(ステイ先が山の上にあるため、一番近い住宅街まで車で出かけて、各家を回っていました。)この日のために仕掛けを含んだデコレーションをしている家もありました。本場のハロウィンの Trick or treat.を体験したのは初めてだったので、興味深かったです。

テーマに沿ってデコレーションされた教室 →



パンプキンカービング

コスチュームを着ている生徒たち(忍者や悟空も発見!!)



私もステイ先でパンプキンカービングをしました。



店員に Trick or treat

ダウンタウンで開かれたイベント

②生徒会長選挙

SJS でも、生徒会長や生徒会役員を決める選挙があります。生徒会長に7人ほど立候補をしており、昼食時に、ホールで演説を行っていました。全校生徒88人中、立候補者が7人もいるということにまず、驚きました。とても積極的です。小学生の頃から、人前でのプレゼンテーションの機会が多いため、どの生徒も、説得力のある演説を行っており、感銘を受けました。演説後、投票は2週間後ほどに行われていました。



③秋のエキシビション～ディベート大会～

学校行事として、エキシビションという行事が年に2回あります。11月は、ディベートを行います。1ヶ月ほど前から生徒たちは、各グループに分かれ、英語の時間を使って、準備をしてきました。11月15日の18時から本番がありました。

テーマは、「アメリカに国民皆保険を導入することに賛成か否か」「カナダ・アルバータ州からアメリカのメキシコ湾（テキサス州）に石油を送るパイプラインの建設に賛成か否か」「アメリカの移民排斥政策に賛成か否か」の3つです。生徒たちは、4つのグループ（肯定派・否定派で細かく分けると、8つのグループ）に分かれ、4つの教室で、4つのディベートが同時に行われました。学校外から、ジャッジも多数参加されました。



体育館には、テーマに関して生徒たちが調べたことをまとめたパネルが展示され、ディベート大会の前に、4、5年生がパネルの前に立ち、ジャッジや保護者の質問に答えたり、説明をしたりしていました。6年生は、玄関前や教室前に立って、案内役などの係の仕事をしていました。ディベート自体は、7年生から12年生が出場しました。

私は、高校生が中心となって行われた、パイプライン建設に関するディベートを見学しました。生徒も少々緊張気味でしたが、身振り手振りを効果的に使ったり、間をとったり、言葉を強調したりと、大変上手に意見を述べている生徒もたくさんいて、とても感心しました。

生徒たちは、事前に調べ用意した証拠資料を示し、説得力のある意見を述べていました。肯定派は、パイプラインを建設することによって、多くの雇用が創出される点を、アメリカの失業率の高さを示しながら強調し、否定派は、環境汚染問題等について強調し、意見を述べていました。

富山県でも高校生の英語ディベート大会が近年、行われるようになりました。このディベートの様子をビデオで撮ったので、富山県の高校生にもSJSのディベート大会の様子を見てもらえたらうれしいです。





11月上旬から3週間、県職員の方がオレゴン州政府機関に研修に来ておられ、1日だけ、ポートランドで通訳業務をしてきました。その日は、Travel Oregon（オレゴン州政府観光局）での研修の日で、どのように観光客をひきつける工夫をしておられるかなど、いろいろとお話を伺ってきました。今回の仕事を通して、オレゴン州政府から富山県庁へ過去に派遣され、富山を訪れたことのある元州政府職員の方々などとも会うことができ、とても良い機会となりました。OB職員の方のご厚意で、NBAのポートランド Trail Blazers の試合にも招待していただき、見に行ってきました。観客を盛り上げようとする様々な工夫がとても興味深かったです。

個人的なこととしては、渡米して2ヶ月半が経ち、最近、オレゴン州の運転免許を取得し、中古車を購入し、マイカー通勤を始めました。右側通行にも、ようやく慣れてきたところです。

11月22日は、サンクスギビングデーで、祝日です。学校もこの休日を含み、5連休になります。生徒の話題も、この休日に何をするか、どこへ行くかという話題が多く聞かれるようになりました。私は、生徒の保護者から、サンクスギビングのディナーに招待されています。アメリカの家庭のサンクスギビングデーの家族の過ごし方を、次号で紹介したいと思います。



収穫後のホームステイ先のブドウ園



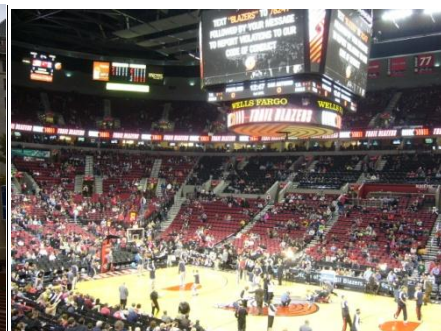
ポートランド市内



ポートランド・サタデーマーケットの様子



ポートランド市内の市民の憩いの場、
パイオニア・コート・スクエアに
クリスマスツリーが建てられている様子



NBA Portland Trail Blazers の試合
試合前の練習中の様子



試合中の様子